

授業科目名： **組織論 特講**
科目区分： 組織・人的資源（応用）
必修・選択の別： 選択
配当年次： 1・2 年次
単位数： 1 単位（学習期間 1/2 学期）
担当教員： 南 学
オフィスアワー（授業相談の受付）：

e ラーニングサイトおよびメールでの質疑応答を受け付けています。
（メールアドレスは大学院グループウェアのアドレス帳でご確認ください）

1. 授業の概要

仕事を進める上で、個人と組織との関係は避けて通れない。経営資源であるヒト、モノ、カネは組織の中で生きることになる。本講では、組織における意思の決定や組織文化、また組織の変革などについて、テキスト（「組織の経営学」）に沿って実践的な視点から解説し、経験学問としての組織論の基礎的な理解を深める。

2. 学習目標

組織論のマクロ的アプローチを中心に、産業革命以後の組織経営の大きな変化と、それに伴う組織論の変遷を組織形態と運営と中心に理解し、これからの組織と組織論の変化を客観的にとらえる考え方（理論）の基礎を学習し、自らの行動に活かすことができるようにする。

3. 授業計画

第 1 章 情報化と組織論

- ・組織論のはじまり
- ・組織の基本
- ・組織の目標

第 2 章 組織戦略と組織設計

- ・コンティンジェンシーと組織設計
- ・組織戦略と組織設計
- ・組織の要素と有効性

第 3 章 組織構造

- ・組織構造の基本系
- ・組織設計の選択肢
- ・マトリクス構造の条件

第 4 章 組織の規模とライフサイクル

- ・大組織と小組織
- ・組織のライフサイクル
- ・組織の官僚主義

第 5 章 組織の文化

- ・組織の文化とは何か
- ・組織文化を解釈する
- ・トピック

第6章 組織における意思決定

- ・意思決定の定義
- ・組織による意思決定
- ・ゴミ箱モデルの特徴

第7章 組織におけるコンフリクトと力・政治

- ・コンフリクトとは
- ・組織における力（パワー）
- ・組織における政治と協働

4. 受講上の留意点

大学の既定のスケジュール通りに遅延なく受講してください。

5. 成績評価基準

出席率（20%）＋小テスト（30%）＋レポート（50%）

6. 必読書籍

特にありません。

7. 参考書籍

「経営組織」、金井嘉宏（日本経済新聞出版社）

「すぐれた組織の意思決定」、印南一路（中央公論新社）

「組織の経営学」、リチャード L.ダフト著、高木晴夫訳（ダイヤモンド社）

「ピーターの法則」、ローレンス・J・ピーター、レイモンド・ハル著、渡辺伸也翻（ダイヤモンド社）

8. その他

・代表的な組織論を紹介し、実際の組織活動への応用を検討する科目です。 学問としての組織論よりも、自分と組織との関わりに興味を持っている方を対象としています。

・本講座は、「組織の経営学」リチャード L.ダフト著、高木晴夫訳（ダイヤモンド社）を元に講義が行われます。こちらの図書をお読みいただき、講義を受講されることをお勧めします。